

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

マーケットサマリー

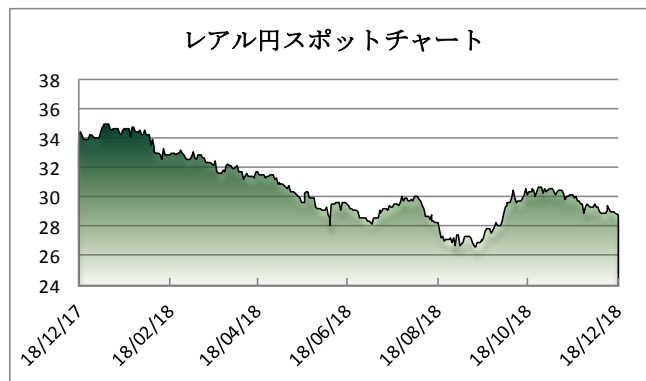
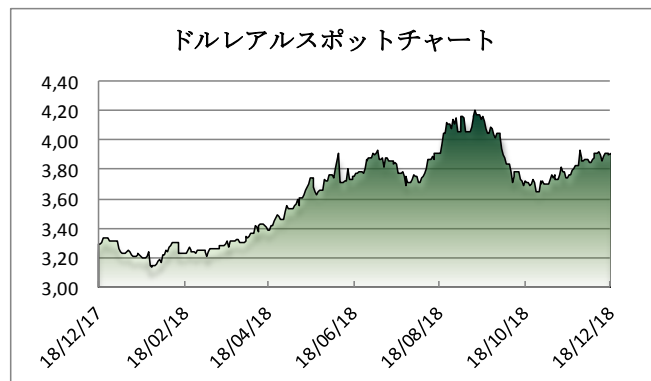
Treasury Department

昨日のドルレアルスポット相場は、ブラジル国内で目立った材料のない中、上下に方向感のない値動きが続き、3.89-3.92のレンジ内での推移に終始した。米国サイドでは本日、FOMCが2日目の会合を行い、今年4回目となる利上げを実施する見通し。なお、トランプ大統領は昨日、「FOMC出席者はまた誤りを犯す前に、本日のウォールストリート・ジャーナル社説を読んだ方がいいだろう(同紙は、「米金融当局は休止すべき時」との社説を掲載しており、インフレの欠如と米経済成長に減速の恐れがある中では、利上げを見送るべきであると論じている)」、「市場の流動性をこれ以上引き締めるべきではない」、「相場を感じ、意味のない数字にとられるな。幸運を祈る」などとツイッターするなど、引き続き利上げを牽制する姿勢を示している。マーケットの予想通り0.25%の利上げに踏み切った場合、FF金利誘導目標レンジは2.25-2.50%と10年ぶりの高水準に達するが、同時に公表される声明文では、「金利のさらなる漸進的な引き上げを見込む」との文言に修正が加えられる可能性が指摘されている他、最新の経済予測においても、来年の利上げ回数見通しを従来の3回から2回へ引き下げることも想定されている(その場合、レアルを含む新興国通貨にとっては追い風となる)。前回会合の11月から今週末までの米株下落率(S&P500)が、リーマン破綻の翌日開催であった2008年9月16日から同10月8日までの下落以来の大きさを記録するなど、FOMCが米国ファンダメンタルズが悪化する中で利上げ姿勢を貫くかどうか注目が集まる。

マーケットデータ

Indicator		Unit	12月17日	12月18日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,9020	3,9092	0,18%	4,55%	3,1210	4,2146
	対円	JPY	28,91	28,79	-0,42%	-4,57%	35,13	26,39
	対ユーロ	BRL	4,4289	4,4378	0,20%	3,98%	3,8531	4,9213
円	対ドル	JPY	112,83	112,52	-0,27%	-0,27%	104,56	114,55
	対ユーロ	JPY	128,03	127,84	-0,15%	-0,76%	124,62	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	86.400	86.610	0,24%	-2,15%	91.242	69.069
CDS Brazil 5yrs		bps	198,40	200,74	1,18%	-2,05%	311,85	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	9,65	9,72	0,73%	-3,91%	12,60	9,43
DI Future Jan19 (金利先物)		%	6,40	6,40	0,03%	-0,36%	7,88	6,21
3 Months US Dollar Libor		%	2,8036	2,8036	0,00%	6,02%	2,8036	1,6959
CRB Index (国際商品指数)		Index	177,92	174,42	-1,97%	-6,88%	206,95	174,40

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。